

令和8年6月1日作成

1 審査項目及び配点

評価項目		評価ポイント	配点
審査課題に対する評価 (配点80点)	①審査課題の理解と的確性	○本業務の目的も含め、審査課題を理解し、それが制作意図解説に表現され、制作物へ的確に反映されているか	15
	②構成力	＜レイアウトから受ける印象について＞ ○インタビュー、写真、イラスト、図表などが効果的に配置されていて、注意を引くようなレイアウトか ○メリハリを持たせたレイアウトなど、読んでみたいと思わせるデザインか	25
	③表現力	＜記事の分かりやすさについて＞ ○読者にとって分かりやすい言葉・表現が使われているか ○図・表は分かりやすいか、イラスト・写真などは様子や情景が分かるものを使っているか	25
	④形式・体裁	＜見やすさについて＞ ○文字のフォント、大きさ、文字量は見やすいか ○行間、文字間隔などの体裁は整っているか ○ユニバーサルデザインに配慮されているか	15
その他 (配点 20 点)	⑤業務実績・業務実施体制	○本業務と同種又は類似の業務実績はあるか ○円滑に業務を遂行できる体制か	10
	⑥参考見積	○提案内容に応じた妥当な見積額であるか	10
合計			100

2 審査方法

- (1) 評価委員の持ち点（100点）を合算した値が最も高い者を契約候補者、次に高い者を次順位者として決定する。
- (2) 点数が同点の場合は、提案内容（審査項目①～④）の合計点数が高い者を契約候補者、または次順位者とする。
- (3) 評価点満点の50%未満の場合は不採用とすることがある。

3 ⑥業務実績・業務実施体制の採点方法

業務実績と実施体制について、それぞれの状況に応じて加点し、その合計点数とする。

実績	2件	⇒4点を加点
	3件～4件	⇒5点を加点
	5件以上	⇒6点を加点

体制	統括管理者（編集長）と業務責任者（編集担当）が配置されている	⇒2点を加点
	体制人員が5人以上いる	⇒2点を加点

4 ⑦参考見積の採点方法

提案上限金額に対して、70%未満（754,600円未満）	⇒ 10点
提案上限金額に対して、70%以上～90%未満（754,600円以上～ 970,200円未満）	⇒ 6点
提案上限金額に対して、90%以上（970,200円以上）	⇒ 2点
※提案上限金額 1,078,000円	